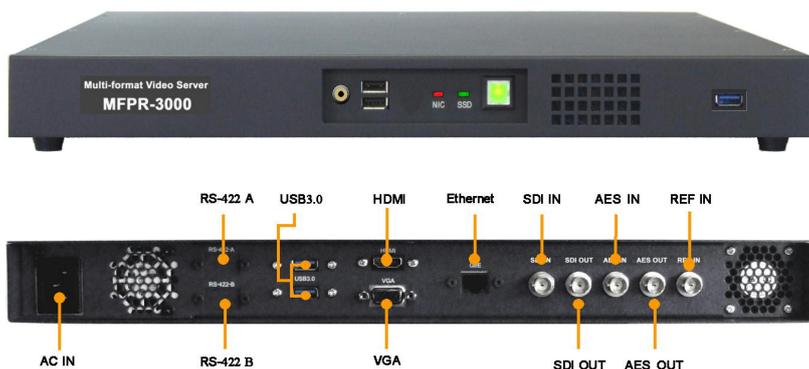


Multi-format Video Server

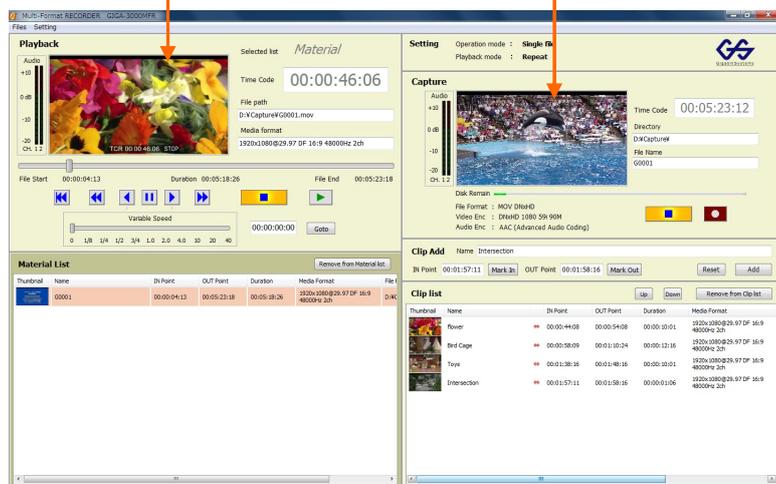
MFPR-3000

マルチフォーマット・ビデオサーバー**MFPR-3000**はMXF OP1a HD422 やApple ProRes422 など様々フォーマットでSDI信号のキャプチャーをすることができます。また、再生もXDCAM、P2、ProRes、AVCHD、MPEG2など多彩なファイル形式の信号を再生できます。外部編集機と接続してVTR感覚での操作が可能です。追掛け再生やループ記録にも対応しています。



再生側プレビュー画面

記録側プレビュー画面



特徴

- MXF OP1a HD422、ProRes422、DNxHD、MPEG2、JPEGで記録が可能。
- XDCAM、P2、AVCHD、MPEG2、MJPEGなど多彩なファイルの再生が可能。
- 記録と再生を独立に制御可能。
- LOOP記録時は一定時間（例えば10分や1時間）毎にファイルを切り替えて記録できます。ファイル切り替えによるフレーム欠落は有りません。
- 入力信号断の時には「No video signal」の画像を記録します。
- アプリ立ち上げ時に過去に記録した全ファイルを読み込みます。
- PC時計をタイムコードとして使用可能。
- 年月日時間をファイル名に指定できます。
- Ethernet経由のUDP制御やRS-422(OPTION)で外部からの制御が可能です。
- ファイルの移動はギガビットLANやUSB3.0インターフェースで高速に行えます。

主な機能

- SD/HD マルチスタンダードの記録
- 最大4TBの内蔵SSDへの記録再生
- 外付けストレージへの直接記録再生
- 記録中のファイルの追掛け再生
- 一定時間毎にファイルを作成しながらのエンドレスLOOP記録
- 複数ファイルを跨いだシームレス再生
- スロー再生、高速シャトル、コマ送り、サーチ機能
- Ethernet経由UDPリモート制御
- RS-422リモートコントローラーからの制御(OPTION)
- 外部同期信号(BB、3値)にゲンロック

応用

- リニア編集のマルチフォーマット再生機(番組制作：報道など)
- VTRコンテンツのファイル化・アーカイブ
- 放送素材サーバーと接続してMXFファイルのプレイリスト再生
- LOOP記録機能を生かした放送監視用同録レコーダー
- サイエンス分野や防災分野の高画質リモート監視
- 追掛け再生機能を生かしたスポーツ・スローモーション

記録時間

TV スタANDARD	記録 CODEC	SSD 容量と記録時間の目安				
		250 GB	500 GB	1TB	2TB	4TB
1080i/59.94	MPEG2	25 時間	50 時間	100 時間	200 時間	400 時間
	Motion JPEG	11 時間	22 時間	44 時間	88 時間	176 時間
	MXF HD422	9 時間	18 時間	36 時間	72 時間	144 時間

(注) Motion JPEG は VBR 記録のため映像信号の複雑さで記録時間が変わります

主な仕様

ビデオ入力	HD/SD-SDI x1	
ビデオ出力	HD/SD-SDI x1	
TV STANDARD	525/29.97 NTSC、625/25 PAL 1080i/50, 59.94, 60 1080p/23.98, 24, 25, 29.97, 30	
記録ファイル形式・圧縮方式 (ビデオのデータレート)	(1) MOV MPEG2 圧縮 (圧縮後 Data rate: 20 Mbps) (2) MOV Motion JPEG 圧縮 (圧縮後 Data rate: 約 50 Mbps) (3) MXF OP1a HD422 圧縮 (圧縮後 Data rate: 50 Mbps) (4) MOV DNxHD 圧縮 (圧縮後 Data rate: 145 Mbps) (5) MOV ProRes422 圧縮 (圧縮後 Data rate: 約 147 Mbps)	
再生可能ファイル形式	AVI、MOV、MP4、MXF、MPEG2-TS、WMV	
再生可能ビデオコーディング形式	MPEG2、AVC-INTRA、MPEG4、ProRes422、DN x HD、AVCHD	
アップ・ダウンコンバート機能	再生時に別フォーマットに変換して出力	
デジタルオーディオ入力	Embedded Audio (MAX 8-Ch) または AES/EBU (2-Ch)	
デジタルオーディオ出力	Embedded Audio (MAX 8-Ch) および AES/EBU (2-Ch)	
アナログオーディオ出力	フロント x1 (ステレオ 3.5mm Head Phone Jack)	
外部同期信号入力	BB または 3 値シンク	
タイムコード入出力	RP-188 HD-SDI Embedded TC (LTC、VITC)	
ストレージ	データ用	SSD 標準 250GB、オプションで 4TB まで拡張可能
	システム用	SSD 60GB
インターフェース	ディスプレイ	VGA x1、HDMI x 1
	USB2.0	フロント x2
	USB3.0	フロント x1、リアパネル x2
	LAN	RJ45 x1 (ギガビットイーサネット対応)
	REMOTE	RS-422 x2 (OPTION, RS-232C や GPI に変更も可能) Ethernet UDP 制御
OS	Windows Embedded Standard 7	
電源	AC90-264V、47~63Hz	
消費電力	約 75W	
動作環境	5~35°C 5~85% (Non-condensing)	
外形寸法	19 インチラック 1 U 形状 430(W) x 43.6(H) x 400(D)	
重量	約 7 k g	

上記仕様は改良等のため予告無く変更する場合があります

製造元: **株式会社ギガビットシステムズ**

241-0826 横浜市旭区東希望が丘 7-25

TEL: 045-390-5275 FAX: 045-364-2937

EMAIL: sales@gigabitsystems.com

URL: http://www.gigabitsystems.com

